

2021年10月15日

輸送動向について（2021年9月分）

1. 輸送概況

コンテナは、新型コロナウイルス感染症に伴う需要低迷に加えて、大雨に伴う山陽線不通影響等を受け、紙・パルプ、積合せ貨物、化学薬品を除く品目で前年を下回った。

自動車部品は、半導体不足および東南アジアでの新型コロナウイルス感染症まん延に伴う部品調達困難により、自動車各社が生産調整を行った影響で大幅減となったほか、食料工業品は、地産地消の進む清涼飲料水や、緊急事態宣言延長による外食産業向けビール類の輸送が低調に推移した。エコ関連物資は、建設発生土の輸送が7月半ばに終了したため前年を下回った。

一方、紙・パルプは、昨年的大幅な減産および令和2年7月豪雨の反動により増送となったほか、積合せ貨物は、災害影響を受けたものの、3月からのブロックトレイン運転開始等により前年を上回った。コンテナ全体では、前年比93.1%となった。

車扱は、石油が外出自粛に伴い低調に推移した一方、セメント・石灰石等が前年を上回り、車扱全体では前年比101.5%となった。

コンテナ、車扱の合計では、前年比95.4%となった。

2. 輸送実績

(単位:千トン、%)

種別 扱別	月 計		前年比	年 度 累 計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	1,560	1,677	93.1%	8,968	8,979	99.9%
車 扱	639	629	101.5%	3,481	3,458	100.7%
合 計	2,199	2,306	95.4%	12,450	12,437	100.1%

3. 品目別輸送実績表

(単位:千トン、%)

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	182	190	-8	95.8%
	化学工業品	130	136	-6	95.5%
	化学薬品	104	102	2	102.3%
	食料工業品	234	261	-27	89.6%
	紙・パルプ	201	195	6	102.9%
	他工業品	100	123	-23	81.1%
	積合せ貨物	240	236	4	101.6%
	自動車部品	43	74	-31	58.4%
	家電・情報機器	24	28	-4	87.2%
	エコ関連物資	38	51	-13	74.8%
	その他	265	281	-16	94.2%
コンテナ計	1,560	1,677	-117	93.1%	
車 扱	石油	403	420	-17	96.0%
	セメント・石灰石	126	118	8	106.5%
	車 両	66	68	-2	97.9%
	その他	44	24	20	184.4%
	車 扱 計	639	629	10	101.5%
合 計		2,199	2,306	-107	95.4%

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)